

食の冒険家～アジアの缶詰を「食べ歩く」パート～

中国語学科 3年 山科 勇樹

辛いツナ缶

辛いツナ缶
¥350 原産地:韓国



私たちの生活から外すことのできない“缶詰・缶ジュース”。アルミニウムという名の謎のペールに包まれている彼等の中身を気になったことはないだろうか？冒険の全てはこの好奇心からはじめた。
合言葉は「パンニハムハサムニダ？」いや、「カンニツナハサムニダ！」？？

ひつも。ラーメン、イケメン、僕つけ麺、でおなじみの食の冒険家・山科勇樹です。毎年、年に1回のこの企画も、早いもので今回をもってパート突入である。パートの企画では亀ゼリーを筆頭とした世にも恐ろしい、中国・台湾の缶詰。パートの企画はタイの缶詰・カップラーメンの食べ歩きを行つた。前回

のパートのタイの缶詰・カップラーメンは全て美味しくて、パートに比べると大成功であった。ちなみにパートの中国・台湾の缶詰の中には夢と危険がぎり詰まつていた。さて、今回ほどで缶詰を手に入れようか？ひとまず、前回タイの食品を購入した川崎の駅ビルBEの輸入食品店を見てまわつた。しかし、うん、ちょっとといまいちと思っていた。アメリカやポルトガルの缶詰はあつたのだが、あまり興味が沸かなかつた。

そこで実家の近くにある韓国人が経営する食品店に足を運んだ。すると、あるわあるわ。韓国のお宝食材。お宝缶詰。お宝缶ジュース。店員さんの対応も親切で、丁寧だったので…。YESS。今回の食べ歩きのテーマはもちろん「韓国の缶詰」で決定～！

人の健康の知恵を身に染みて感じた。ほのかなどろみがあり、ほどよい甘さに舌がどろけてしまいそうになる。

梨のジュース

梨のジュース
¥100 原産地:韓国



さんま数匹とカレー粉を入れ、炊いたところ、最高な炊き込みご飯が完成した。これは絶品…

梨のジュース

梨のジュース
¥100 原産地:韓国



さんまの缶詰
¥450 原産地:韓国



水晶果
¥100 原産地:韓国

次に2缶目。早速開封すると5、6匹のさんまが缶の中を自由に泳いでいた。これは明石屋

さんまもビックリ。味のほうは普通に、普通のさんまの缶詰。日本のさんまと味も変わらない。

水煮なので味は薄いのだが、ご飯とも良く合つ。温めて、醤油をかけると旨さ倍増。炊飯器で、

これは韓国伝統の飲み物、水晶果。もちろんこの缶ジュースを日本の自動販売機で見かけることはないだろう。驚くべきことに、川崎大師の名物、「せきどめ餡」に味がそつくり。シナモン、柿、しょうが配合で体に良さそう。韓国

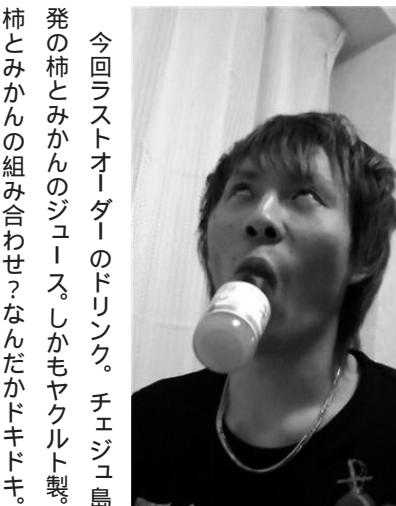
さてさて缶ジュース2缶目に突入。これは珍しい梨の缶ジュース。りんごジュースは見かけられるけれども、梨ジュースは日本には無し。笑そんな感じで缶を開けてみると、ふわ～んとト

ロペカルな香りが部屋中に広がった。味を試してみると、梨というか洋ナシの味。梨と洋ナシの違いが定かではないけれど、果肉入りなので楽しい気分で味わえる。

柿とみかんのジュース



柿とみかんのジュース ¥100 原産地韓国



柿とみかんのジュース ¥100 原産地韓国

酒飲みの私は普段から韓国の食料品でお世話になりっぱなしである。焼酎はやはり定番の「鏡月」、「ジエヌロー」。つまりは「韓国のり」、「キムチ」、「チャンジャ」。どれも最高に美味しい。焼酎は「鏡月」のお茶割りを好む。ちなみにお茶は「おーい、お茶」に限る。笑

さて、今回の食べ歩きの冒険も本当に楽しく行うことができた。言つまでもなく私は韓国の食べ物が大好きだからである。もちろん韓国という国自体も好きな私。実は中学1年生の時に韓国のチエジュ島というところを訪れる機会があつた。もう何年も前のことなので、あまりチエジュ島でのはつきりした記憶がない。覚えていることと言えば、物価が日本より安いこと、そして向こうの焼肉屋では、焼肉をハサミで切ることである。この光景を目の当たりにした時にはとても驚いて、夜も眠れないほどであった。ちなみに私の好きなお肉は、カルビ・タン塩・

飲んでみると全く柿の味はしなかつた。これは飲んでみると全く柿の味はしなかつた。これは飲んでみると全く柿の味はしなかつた。これは

ハラミである。これさえあればご飯何杯でも食べることができる。さらにコッケやチョレギサラダがあれば言うことなし、最高である。

うちの父親も韓国に知り合いがあり、何年か一度に韓国に行く機会がある。その際に買った銀の箸とスプーンを愛用している。この銀

の箸は有害な毒素に反応して変色する。韓国では料理を人に出す際に、銀の箸で料理を刺し、毒は入っていませんという証明をするらしい。毒殺の危険のある韓国では、食の安全を確認するためにこの銀の箸を使うという話である。ちなみに私の父親は現地で、マフィアらしき人物に韓国語でいちゃもんをつけられたり、空港で自衛隊に銃を突きつけられるなど、毎回危険な目に遭つて帰つてきている。次回韓国に行く際には気をつけていただきたい。笑

今回の企画も、様々な方々の協力があり、完成了ものである。本当に感謝、感激です。不景気と騒がれる中、そんなこと気にせず、のん気にショートケーキばかり食べている私。景気回復には笑いとケーキが必要です。ドーナツも必要です。美味しい物食って、飲んで、笑って、楽しくいきましょう。次回もお楽しみに！

最後まで目を通していただきありがとうございました。

Thank you



【協力店舗】

corea n 食品専門店

麻布食品 桜木店

☎〇四四 二八七 五四一九

地方発送承ります。

【協力者】

山科利昭（冒険家の父）

山科敬子（冒険家の母）

山科優人（冒険家の弟）